

### スノーボード国際カップ大会

3月13日、キトウシ  
森林公園キャンモア・  
スキービレッジでス  
ノーボード国際カッ  
p in 東川大会が開  
れました。(大会成績  
は34頁)  
ジュニア、一般参加  
者の無料講習・体験会  
と国内選手の競技会を  
開きました。無料講



小学6年の妹と姉妹で沖縄から参加した中学2年の遠藤里南さん(第19旗門)

朝から快晴で、雪質は固くしまつて  
最高のコンディションに恵まれました。  
5人の講師は、いずれも冬期五輪大会  
スノーボード・パレル大回転競技で  
日本、スイス、オーストリア各国代表  
選手として出場した金、銀、銅メダリ  
ストばかり。

地元・旭川出身の竹内智香選手  
(32)は、キャンモアスキー場でス  
ノーボードを始めてロシア・ソチ冬季  
五輪大会(2014年)スノーボード  
女子大回転競技で銀メダリスト。ほか  
にイタリア・トリノ冬季五輪大会(2  
006年)のスノーボード女子大回転

競技金メダリスト、  
ダニエラ・ムーリキ  
ン(34) II スイスII、  
同大会スノーボード  
男子大回転金メダリ  
ストのフィリップ・  
シヨッホさん(36)  
II スイスII、同銀メ  
ダリストのシモン・  
シヨッホさん(37)  
II 同II、同銅メダリ  
ストのシギー・グラブナーさん(41)  
II オーストリアII という豪華講  
師陣から指導を受け、参加者は大満足。

3月13日、地域交流セ  
ンターで開かれた北海道  
歌旅座・JUNCO(吉  
田淳子さん)のコンサ  
ート「エイジアン・パラ  
イス」で、町内の写真ス  
タジオ・フォーシーズン  
を主宰している写真家、  
飯塚達央さん(47)が出  
演しました。



DVD付き写真集「エイジアン・パラ  
ライズ」の制作で写真撮影を担当。  
発売記念の来町コンサートを開き、撮  
影エピソードを披露しました。  
昨年11月、タイ・マンクラン島、パ  
ンコク市内で撮影を行っ  
たそうです。無人島の砂  
浜で歌っているシーン、  
バンコク市内の孤児院で  
子どもたちと一緒に撮影  
している様子など、場内  
スクリーンで美しい映像  
と写真を紹介しました。  
JUNCOさんは、実  
は高い所が大の苦手で、

### 君の椅子発祥地で「5歳の君・おめでとう」

東日本震災の日、東北3県(岩手、  
宮城、福島)で生まれた子の5歳の誕  
生日を祝福する「『5歳の君・おめで  
と』の集い」が3月24日、地域交流  
センターで開かれました。  
君の椅子広域連携実行委員会(会  
長・松岡市郎東川町長)が主催しまし  
た。震災の日、東北3県の被災地で生  
まれた「5歳の君」と家族を、君の椅  
子発祥の地・東川に招待し、3家族14

人が来町してくれました。  
福島市の新井達哉さん(41)一家は、  
長男和穂君(5つ)ら5人家族、北上  
市の阿部洋司さん(47)一  
家は長男大洋君(5つ)ら  
5人、白石市から来た山崎  
さん高寿さん(37)はりら  
ちゃん(5つ)ら4人。  
松岡町長、早坂純夫剣淵  
町長、前佛秀幸愛別町長と、



山崎さんは「この椅子  
はとてもエネルギーを与  
えてくれる。この椅子に  
寄り添って生きていく人  
はまだいっぱいいます。  
感謝します」と力強く答  
えてくれました。

### 食べるものの必要性を訴え講演

2月26日、農村改善セ  
ンターで開いた上川管内  
民生委員児童委員研修会  
で、旭川大学短期大学、  
豊島琴恵教授が「最後に  
で食べて生きる人生を」  
と題して講演しました。  
母親を施設、自宅で長  
期介護し、昨年末に看取  
りも経験しました。その中  
で得た経験から、介護を  
必要とするような生活環  
境であっても自ら食べる  
ことが重要と  
改めて認識したそうです。



を食べているとあら  
ゆる病気の有病率が  
低いことが分かった」  
「食事介護の時には、  
少し固いものと一緒  
に食べさせることが  
大事。『もう食べな  
いの?』ではなく、  
『もつと食べる?』  
と聞いて食べさせる  
工夫を』などと話し  
ました。

「『最後まで口で食べさせて』とい  
うのは私と家族の願いだった。でも最  
終的には胸から静脈で栄養補給をせざ  
るを得なかった。悔しかった」と、昨  
年健康咀嚼(そしゃく)指導師の資格  
を取ったきっかけと体験を披露。

「日本人の食は必要な脂質量より多  
く、実は女性の方が脂質オーバーして  
いる」「野菜の摂取量は50〜70代が高  
い。野菜を食べてきた習慣があったか  
らで、ほかの年代は野菜を食べない」  
などと現代人の偏っている食の実態を  
指摘しました。  
「17年間の自分の調査では、毎日魚

東川、美瑛、東神楽、鷹栖4町で構  
成している管内Aブロック年1回の研  
修会として開きました。各町の民生委  
員児童委員約100人が出席しました。

3月21日、農村環境改善  
センターで出会いを求めて  
「幸せがはじまるまち  
がしかわ」トークイベン  
トを開きました。  
東川町次世代まちづくり  
連携協議会(会長・松岡市  
郎町長)主催の出会いパ  
ティー。旭川市内と町内などから20代  
から40代までの男、女約80人が参加  
しました。

川の暮らしの魅力を探るト  
クイベントにも参加。町の魅  
力を参加者に伝えました。  
出会いのパーティーは、向  
き合って座った参加者は、そ  
れぞれ1分間自己アピールを  
行って、第一印象で気に入っ  
た相手を見つけたらさらに出  
会いのフリートークタイムへとい  
趣向。

### バレエボール女子元日本代表、大山さん来町

2月29日、東川小学校  
に元バレエボール日本代  
表の大山加奈さん(31)  
が来校しバレエボール教  
室で小、中学生を指導し  
ました。



興局)が主催しました。  
町内のバレエボール少年  
団・ひがしかわジュニア  
から小学2年から6年ま  
で部員25人、東川中学校  
バレエ部の1、2年生8  
人が集まりました。大山  
さんのサポートとして、  
東川中学校バレエ部OB

も活躍している道内強豪高の一角、旭  
川実業高校バレエ部から部員16人も来  
場してくれました。  
基本バスの練習を中心に、自分たち  
で効果的に組み立てる練習方法などを  
学びました。「どうすればバスを長く  
続けられるか、グループで相談をして  
考えてみよう」とグループを作り、高  
校生が中心となって小、中学生をサ  
ポートしました。

### 11の町で新たな出会いの場を創る「フリートークイベント」

3月21日、農村環境改善  
センターで出会いを求めて  
「幸せがはじまるまち  
がしかわ」トークイベン  
トを開きました。  
東川町次世代まちづくり  
連携協議会(会長・松岡市  
郎町長)主催の出会いパ  
ティー。旭川市内と町内などから20代  
から40代までの男、女約80人が参加  
しました。

川が暮らしの魅力を探るト  
クイベントにも参加。町の魅  
力を参加者に伝えました。  
出会いのパーティーは、向  
き合って座った参加者は、そ  
れぞれ1分間自己アピールを  
行って、第一印象で気に入っ  
た相手を見つけたらさらに出  
会いのフリートークタイムへとい  
趣向。